

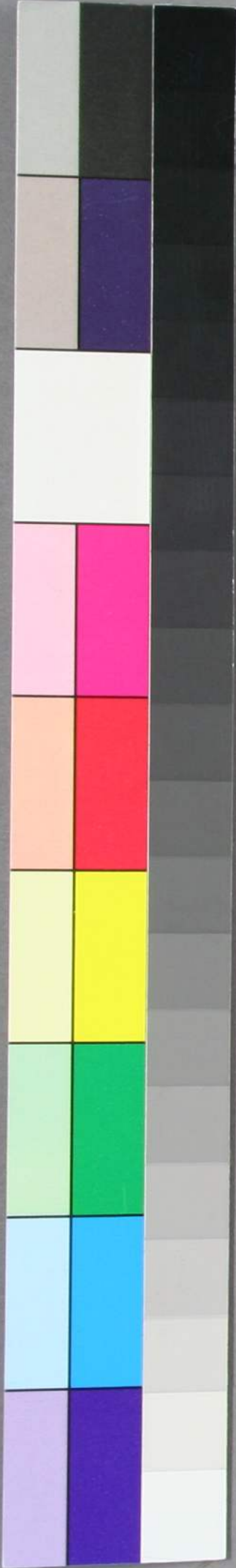


十四編上

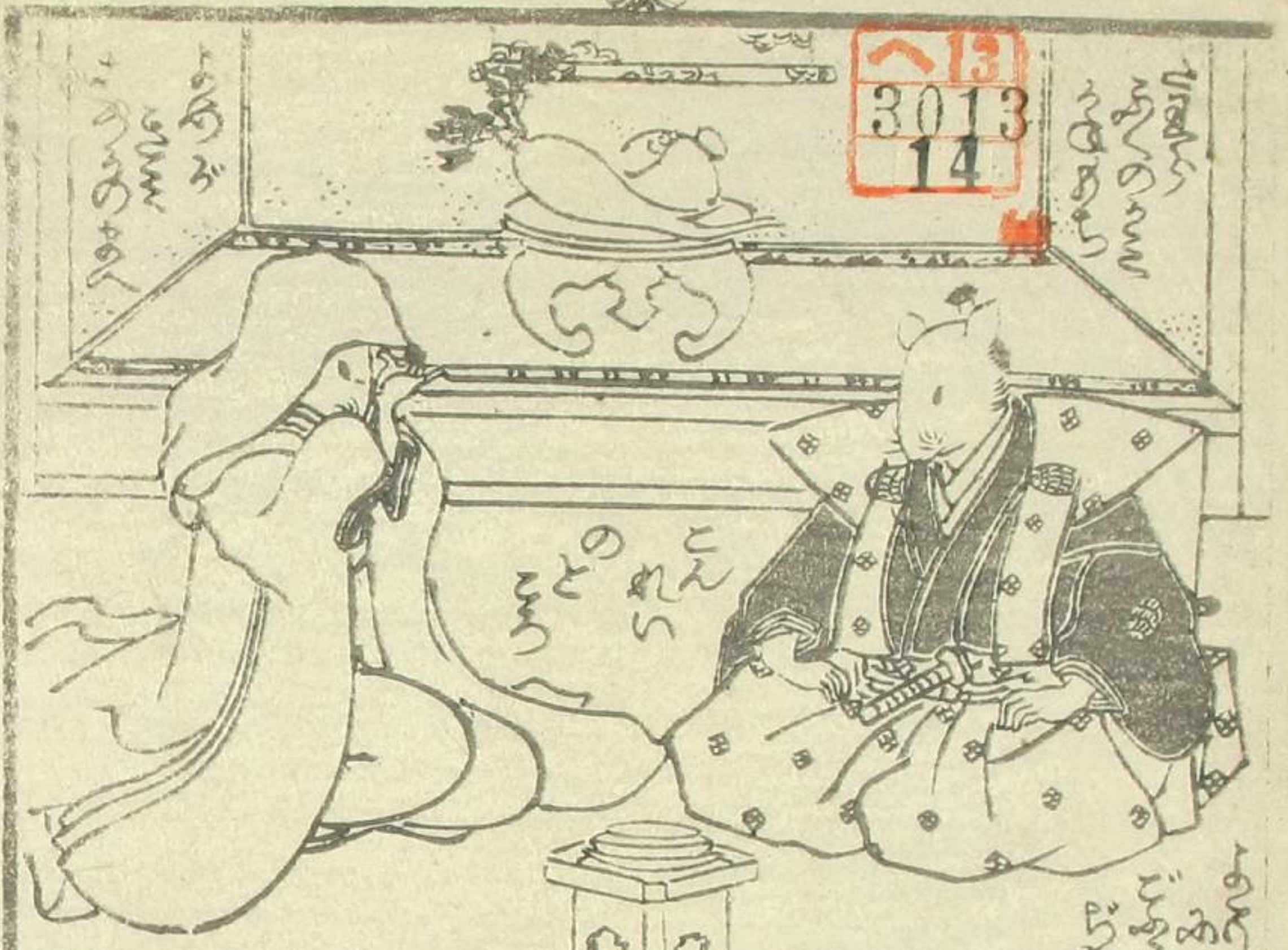
種彦作
國貞画

七位下
藤原氏

3013
14



へ3
3013
14



種彦作

田舎源氏

第十四編 上冊

仙雀堂梓

國貞画

修紫田舎源氏第十四編

十月の牡丹餅何小板置意六。妻よ食子に喰。昔この
謎語より。そのあの編の彼子の子の餅。二箇の大事の一ッめて
揚名之夕宿直袋赤本作者の知事事さねと略て筋が解を
久の謎より案事トつき。妻の子の羽喜の子のあど栖落宿直袋の深川の
名れのつき。麻風呂敷さ吉原の仕舞れ身あがりとも誰かと
當客の名を書き毛揚名をみるめとた。くあけあさるで
物るれの上まの作れ。當て説ハ三ッふもて四冊は終ア。一ッ
か。ねふふとせま。ま。て既十四編。和。面。る。ま。多。知。る。板。元。ハ
あ。の。ま。の。初。の。ら。り。日。擇。一。と。賣。知。ま。も。最。と。ま。

柳亭種彦

天保し未春

宗大十四編

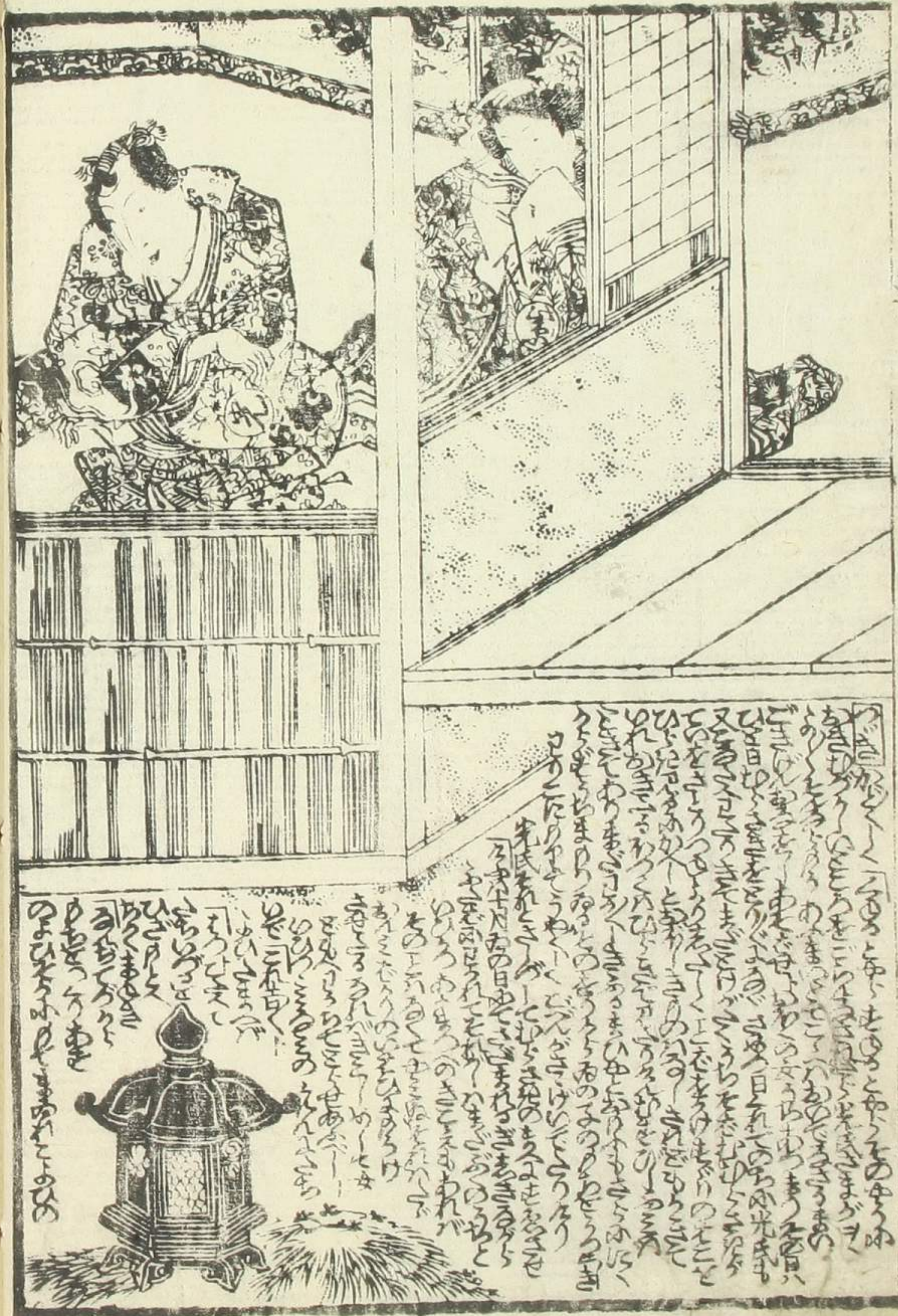


空衣

神姫の
志保の
杉の
うき
の
風
いよほろ
とね
さうあは



阿古木

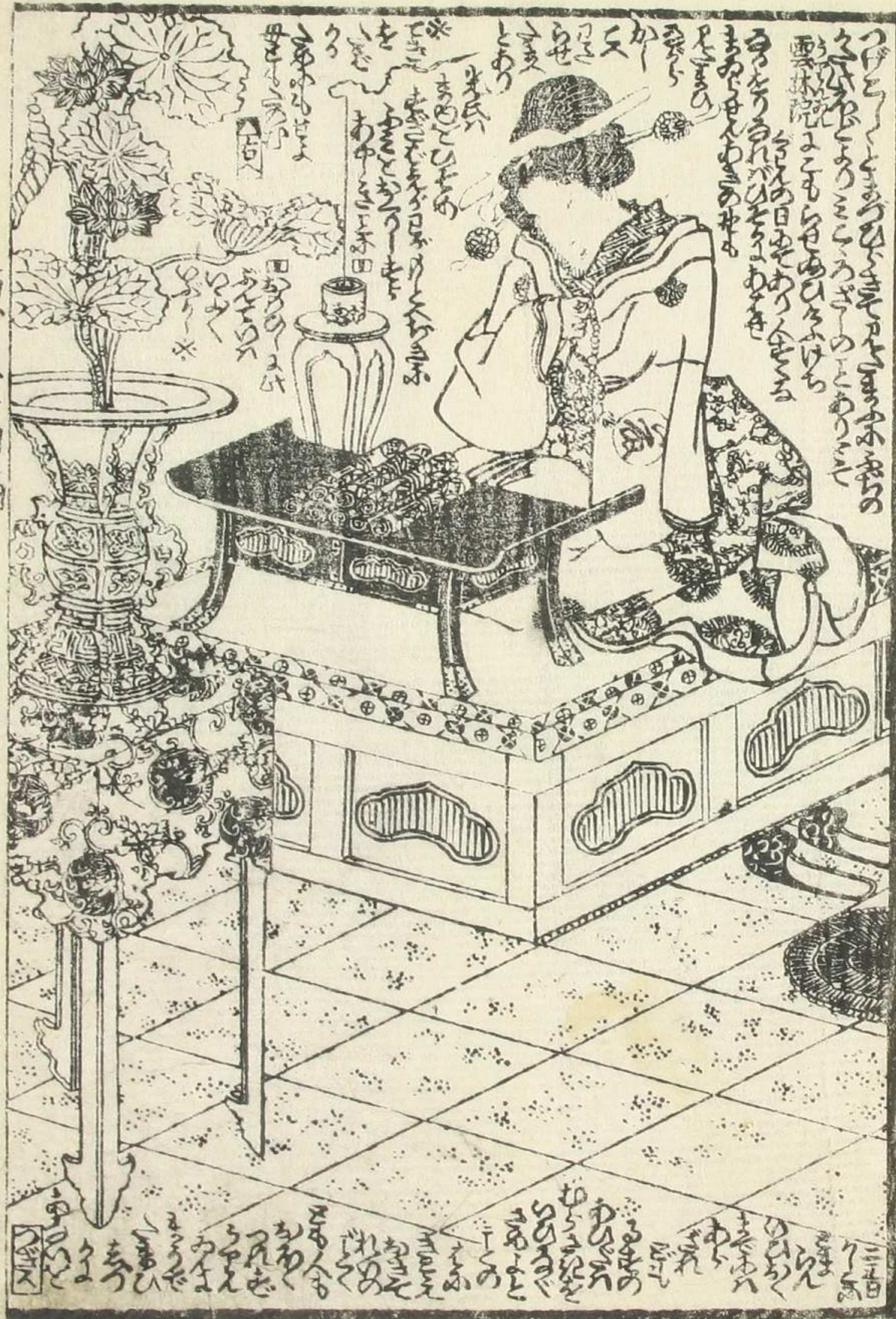




Vertical columns of handwritten Japanese text surrounding the illustration on the left page.



Vertical columns of handwritten Japanese text surrounding the illustration on the right page.



花子



花子

此の物語は、源氏十段の物語に
 関するものである。源氏十段は、
 源氏物語の十段目である。源氏
 物語は、平安朝の物語である。
 源氏物語は、源氏物語の十段目
 である。源氏物語は、源氏物語
 の十段目である。源氏物語は、
 源氏物語の十段目である。源氏
 物語は、源氏物語の十段目であ
 る。源氏物語は、源氏物語の十
 段目である。源氏物語は、源氏
 物語の十段目である。源氏物語
 は、源氏物語の十段目である。

源氏物語の十段目である。源氏
 物語は、源氏物語の十段目であ
 る。源氏物語は、源氏物語の十
 段目である。源氏物語は、源氏
 物語の十段目である。源氏物語
 は、源氏物語の十段目である。



源氏十段

源氏物語の十段目である。源氏
 物語は、源氏物語の十段目であ
 る。源氏物語は、源氏物語の十
 段目である。源氏物語は、源氏
 物語の十段目である。源氏物語
 は、源氏物語の十段目である。

彦 紫田舎 原氏

種彦作國貞画

十四編下冊

梓堂屋仙

上の巻に記さるる篇の鏡ありはどく字のつう
 のとせしは各篇のつうと回りの傍に海の名あり
 とをわく大なると勝とまるこそふれをりあを又一説書成
 ひうとて何公廟の字ありはなをくはけける教のまふとて
 勝とまるとあり篇突篇集ると書るる假字とて
 篇集るとありとあり

三



百六十一日編

Handwritten text in Japanese, likely a commentary or description of the illustration. The text is arranged in vertical columns, with some characters enclosed in boxes. It appears to be a detailed account of the scene depicted in the drawing.



Handwritten text in Japanese, continuing the commentary or description from the opposite page. The text is arranged in vertical columns, with some characters enclosed in boxes. It provides further details about the scene and the figures.



淳和殿宮也紫式
部墓所林尾南
小野宮



河海彦

宗海

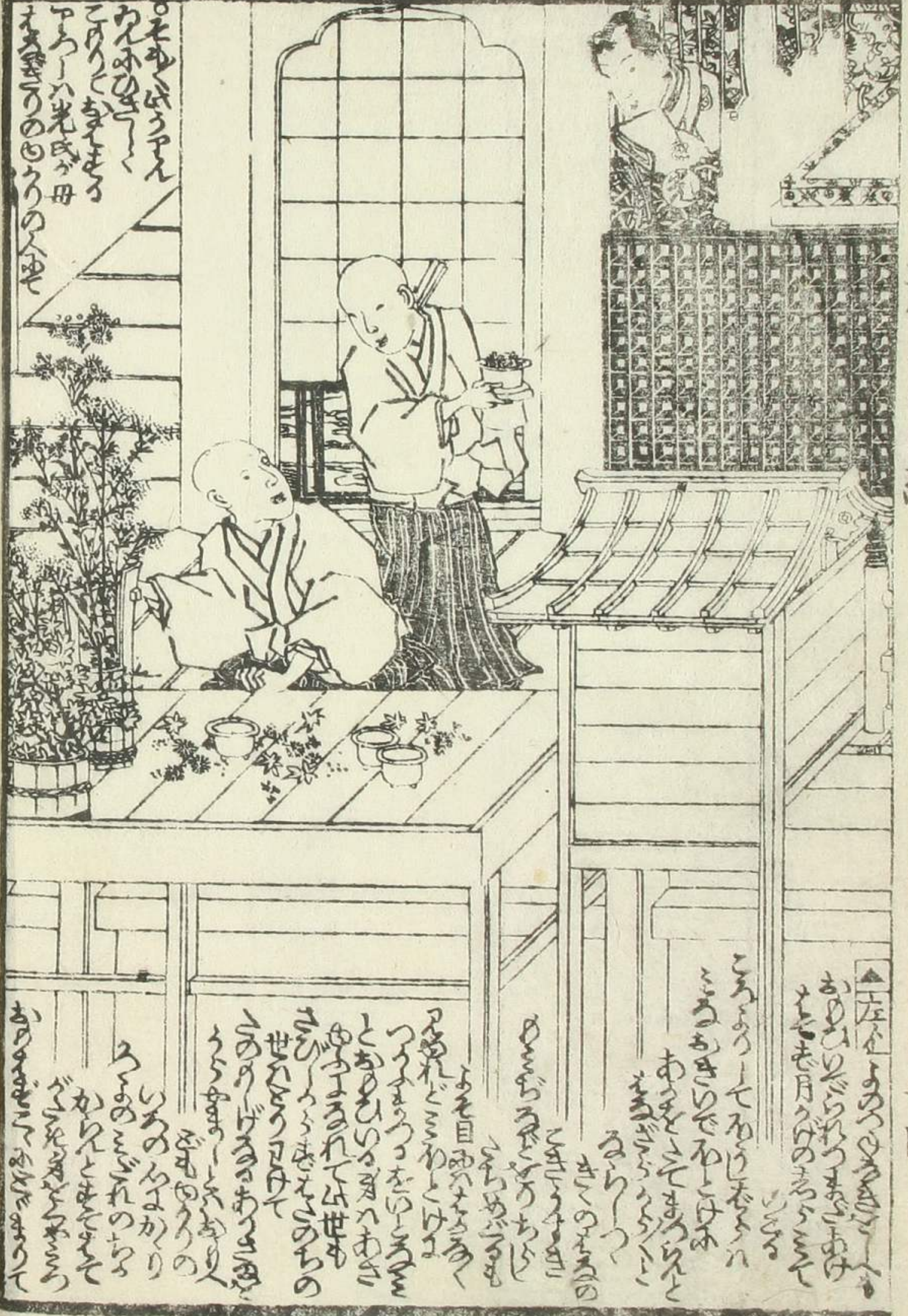
宝

源氏物語卷之十四
淳和天皇御宇
紫式部撰
小野宮御所
林尾南
墓所

源氏物語卷之十四
淳和天皇御宇
紫式部撰
小野宮御所
林尾南
墓所



源氏物語卷之十四
淳和天皇御宇
紫式部撰
小野宮御所
林尾南
墓所



Handwritten text in a cursive script, likely a historical or literary record, located at the top of the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing the record from the top section.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the page, possibly a caption or further notes.

Vertical handwritten text on the left margin of the page.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the page on the right-hand side.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the page on the right-hand side.

Vertical handwritten text on the left margin of the page on the right-hand side.

源氏物語
卷之六
夕霧



源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧



源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧

源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧

源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧

源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧



源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧



源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧

源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧

源氏物語
夕霧
夕霧の御覧
夕霧の御覧
夕霧の御覧

